

戦後75年 令和2年度企画展

福崎と戦争の

歴史をつむぐ



令和2年 8月1日(土)~11月29日(日)

福崎町立 神崎郡歴史民俗資料館

- 開館時間 9時~16時30分(入館16時まで)
- 休館日 月曜日(祝日の場合は開館) 祝日の翌日(土・日の場合は開館)
- 入館料 無料

〈主催〉 福崎町教育委員会

〒679-2204 兵庫県神崎郡福崎町西田原1038-12 TEL/FAX (0790)22-5699 <http://www.rekimin.town.fukusaki.hyogo.jp/>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定が変更となる可能性があります。詳細については、資料館ホームページに掲載いたします。何卒ご理解のほどお願いいたします。

戦後75年 令和2年度企画展

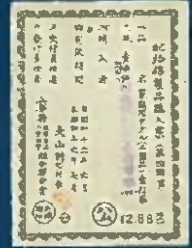
福崎と戦争の歴史をつむぐ

慰問袋の中には…?



いもんひん とうにゅう せいはんとうじょう いもんぶくろ 慰問品を購入した請求書と慰問袋

配給制、なぜはじまった?



はいきゅうめんせいひんこうにうひょう 配給綿製品購入票

代用品が作られたのはなぜ?



ぬのせい 布製バケツ

皆で貯蓄したのは?



うめしし ひけんぎんりょうしゅうつうちょう 梅干日献金領収通帳



ちよきんばこ 貯金箱

午後7時に開催された学芸会とは?



ふくさまじんじょうこうとうしゅうがつかう 福崎尋常高等小学校の学芸会

令和2年は、戦後75年の節目の年にあたります。時を繰るにつれ、戦争を経験した世代から戦争を経験していない世代へと戦争を語りついでいくことが緊要となりつつあります。

本展では、町内に残存する戦争の資料として、戦時中に使用されていた日用品や戦地へ赴く人たちが所持していた貴重な資料、また戦後70年の特別展以降に寄贈を受けた資料などを加えて展示し、紹介します。

平和の尊さと戦争という歴史を風化させることなく後世に伝えるために、今一度、実際の資料にふれながら“知る”きっかけとなれば幸いです。

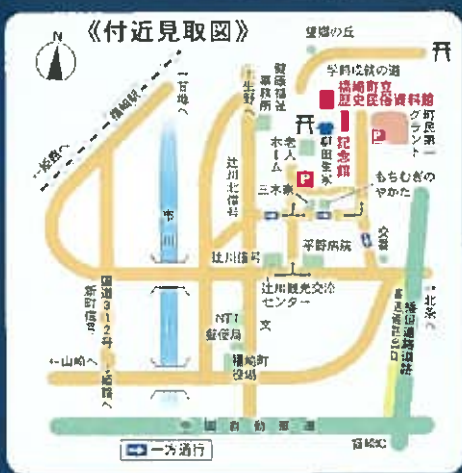
隣接施設の催しのご案内

松岡映丘画稿展 ～映丘が描いた歴史画～

会 期：令和2年10月3日（土）～11月29日（日）
場 所：柳田國男・松岡家記念館 2階
休館日：月曜日(祝日の場合は開館)
祝日の翌日(土・日の場合は開館)

特別展示 三木家と旅の風景

会 期：令和2年10月31日（土）～12月6日（日）
場 所：三木家住宅
休館日：11/1～11/30は月曜日(祝日の場合は開館)
12月は平日(土・日のみ閉館)



電車 JR 播但線「福崎駅」下車、徒歩約30分、またはタクシー約10分
車 播但連絡道路・中国自動車道で福崎インターより約5分、または国道312号線を利用

福崎町立 神崎郡歴史民俗資料館
Kanzaki County Museum of History and Folklore established by Fukusaki Town

〒679-2204 兵庫県神崎郡福崎町西田原1038-12
TEL/FAX (0790)22-5699
<http://www.rekimin.town.fukusaki.hyogo.jp/>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定が変更となる可能性があります。詳細については、資料館ホームページに掲載いたします。何卒ご理解のほどお願いいたします。